

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 小坂・齋藤・熊丸・武田・佐々木(章)・橋本
児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画

- ・利用開始時、本人が自宅で生活していくうえでの必要な支援を提案していく
- ・新しい環境になじめるよう配慮する

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・夕方のミーティングで日々の状況を報告・確認をしている。
- ・当日不在職員には、朝礼で状況を報告し、情報を共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	5			8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7			8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	6			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6			8

できている点

- ・利用者家族とあいさつできている。
- ・利用者ともいい関係が出来ていると思う。
- ・利用者、家族の思いを聞き、対応できるように調整している。

できていない点

- ・家族が必要としている支援を本人が拒否する場面がある。
- ・本院の資料が整っていない時があったり、資料があっても利用の時に必要な情報が無い時がある。

次回までの具体的な改善計画

- ・利用日までに必要な情報を収集する。
- ・利用開始後は、職員で会話の中から情報を収集する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月20日(16:45~17:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 小坂・齋藤・熊丸・武田・佐々木(章)・橋本
児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	1人	人	8人

前回の改善計画	・定期的に本人の目標「～したい」を職員間で確認を行っていくことで、職員間での統一を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者の目標をどこに置くかを検討する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		5	3		8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	3		8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	3		8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	1		8

できている点	・ミーティングで記録した事を朝の申し送りで伝えている。 ・話し合いでは意見は出てきている。
--------	--

できていない点	・全体に周知出来ていない時がある。 ・意見をまとめていない。 ・実践出来ていない。 ・目標をどこに置くのかが理解できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・支援内容が職員によってバラバラなので、居宅サービス計画書で確認、職員間で共有し、統一する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月20日(17:00~17:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 小坂・齋藤・熊丸・武田・佐々木(章)・橋本
児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	人	人	8人

前回の改善計画	・本人の能力が活かせるような支援計画を立てていく
前回の改善計画に対する取組み結果	・聞き取った職員はミーティングで記入・朝の申し送りで連絡している。 ・記録を有効活用する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」把握できていますか?		6	2		8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	5			8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7			8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	2			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5			8

できている点	・基本的介護はその都度聞き取り、対応している。 ・ミーティングで記入・朝の申し送りで連絡し、共有している。
--------	--

できていない点	・利用者に問いかけ出来ていない時がある。 ・利用者全員は出来ていない。 ・時間が無く、全体を見渡すゆとりがない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・利用者の声にならない声を聞きとれるよう工夫する。
---------------	---------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月20日(17:15~17:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小坂・齋藤・熊丸・武田・佐々木(章)・橋本
児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	2人	人	8人

前回の改善計画
・施設利用中や訪問中の会話を通じて家庭生活の様子や、近所の方とのかかわりをさりげなく聞き取る ・いざという時に頼りになる方を把握するようにする
前回の改善計画に対する取組み結果
・送迎訪問時など、家族と会話をし、情報を収集している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	1		8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	5			8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	3		8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		7	1		8

できている点
・利用者又は家族に、送迎・訪問時に話を聞いている。 ・

できていない点
・一人暮らしの利用者については、自宅での様子は把握するのは難しい。 ・全地域の民生委員の把握が出来ておらず、関わりが一部の地域となっている ・地域資源にどのような物があるのか把握していない。

次回までの具体的な改善計画
・地域資源などどういった物があるのか研修し、周知する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月25日(16:30~16:45)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 小坂・武田・橋本・佐々木(治)・児玉・

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画
・職員間で個人の情報が共有できるように、支援内容のチェック表や記録の仕方など工夫していく

前回の改善計画に対する取組み結果
・ケアチェック表、記録用紙を分かり易く記入しやすいように変更する。
・ミーティングでノートに記入、朝の申し送りで連絡している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	6			8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		7	1		8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	3			8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	5			8

できている点
・ミーティングでノートに記入、朝の申し送りで連絡している。
・

できていない点
・急な要望があった時など、対応出来ていない時がある。
・ミーティングに参加できていない職員への連携が十分でない。

次回までの具体的な改善計画
・職員間で報・連・相がとれるよう、情報が共有できるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月25日(16:45~17:00)

6. 連携・協働

メンバー 小坂・武田・橋本・佐々木(治)・児玉・

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	3人	1人	8人

前回の改善計画	・年間を通しての行事計画を担当する職員を決め、行事発信者となり利用者の参加を促すよう努める
前回の改善計画に対する取組み結果	・曜日が合わなかったり、参加する利用者が少ない等、出来なかった行事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		7	1		8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		5	1	2	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	2	4		8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	5	1		8

できている点	・地元の小学校と連携し交流している。
--------	--------------------

できていない点	・地域行事は一部の利用者しか参加していない。 ・曜日によっては行事に参加できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・会議、話し合い等に参加した際は、内容を職員に報告するようにしていく。
---------------	-------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月25日(17:00~17:15)

7. 運営

メンバー 小坂・武田・橋本・佐々木(治)・児玉・

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	2人	1人	8人

前回の改善計画	・利用者や家族からの意見などを聞ける方法を考える(アンケートなど)
前回の改善計画に対する取組み結果	・連絡帳を活用し、意見をもらうようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	3	2		8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	4	1		8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	2		8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	3	1	8

できている点	・地域の方の意見に対し、ミーティングで話し合っている。
--------	-----------------------------

できていない点	・アンケートが出来ていない。 ・発言しない職員がいる。 ・地域の方から行事など情報を頂くが、参加できていない時がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	・職員に発言してもらうように(指名など)工夫する。
---------------	---------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月29日(16:30~16:45)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小坂・熊丸・武田・佐々木(章)・佐々木(治)
佐々木(秀)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	2人	2人	8人

前回の改善計画	・研修情報の資料を職員に周知し、職員のスキルアップに努める
前回の改善計画に対する取組み結果	・研修の場を設ける時間が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2		4	2	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2	1	2	8
③	地域連絡会に参加していますか	2	2	2	2	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	2		8

できている点	・事故を未然に防ぐためにミーティングなどで話し合っている。 ・発生時には再発防止の為、その都度ミーティングで協議している。 ・
--------	---

できていない点	・研修の参加が出来ていない。
---------	----------------

次回までの具体的な改善計画	・施設内の研修を、ミーティング等の時間を利用し、行うようにする
---------------	---------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月29日(16:45~17:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 小坂・熊丸・武田・佐々木(章)・佐々木(治)
佐々木(秀)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	人	8人

前回の改善計画
・プライバシーを守る介助に努め、職員間での声かけを行っていく
前回の改善計画に対する取組み結果
・パソコンの情報が他者に見られないようにパスワードで管理している。 ・公表の希望がない利用者の写真・情報等、職員に周知している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8				8
②	虐待は行われていない	8				8
③	プライバシーが守られている	1	7			8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3		1	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	3	3		8

できている点
・パソコンのパスワード管理。 ・「ひまわりだより」等、利用者の写真、氏名等、チェックしている。

できていない点
・ファイルが表向きの時がある。 ・利用者の近くで他利用者の話をしている。

次回までの具体的な改善計画
・情報等、他者の目につかないように職員同士で注意、声かけする

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人	代表者	梶谷 俊造	法人・事業所の特徴	高齢者生活福祉センターの1階にあり、2階部分は、一般の方が利用される健康浴場(温泉)となっている。健康浴場と事業所の玄関が共同のため出入りする際に、一般の方と、利用者さんが会う場がある。事業所利用者さんが、温泉に入りたいと希望がある時には、温泉を利用している。事業所の風呂は、3種類の浴槽を設置し、利用者一人一人の体調や、好みに合わせた入浴支援を行っている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所「ひまわり」	管理者	小坂 智樹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	人	人	3人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員間の情報の共有方法を見直す。月1回の全職員参加のミーティングも検討していく	当日不在職員には、朝礼で状況を報告し、情報を共有している。	共有している事は良い事だが、出来ているかチェックする事も必要では？	朝礼・ミーティングの方法も検討していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	デイルーム入口に行事のお知らせを貼り出し、外部からの参加を促していく	掲示出来ていない。声かけしているが、遠慮し、断られる事がほとんど。	デイルーム内が見えるようになったのは良かった。	デイルーム入口に行事のお知らせを貼り出し、声かけも行っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き小学校の生徒さんの訪問の声かけを行っていく	地元小学校と連携をとり、年間を通して交流している。	これからも交流して行ってほしい。	小学校だけでなく、保育園等も検討していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域行事やイベントへの情報を利用者に事前に周知し、参加を促していく	行事が日曜日の為、参加される利用者が限定されている。少人数人になる。	少人数でもいいからどんどん声かけして、参加する利用者を増やしてほしい。	地域行事やイベントへ参加される利用者が増える方法を検討する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	定期的に行事参加の声かけを行っていく	敬老会などの行事には声かけをおこなっている。	委員さんも会議のみの参加になっており、様子が分からない。声かけをしてほしい。	誕生日会や季節ごとの行事参加の声かけを行っていく。
F. 事業所の防災・災害対策	施設内での研修に災害時の避難訓練を検討していく	災害時の避難訓練をしていない。火災時のみ行っている。	社協の避難マニュアルだけでなく、「ひまわり」独自のマニュアルを作成する必要があるのでは？	災害時だけでなく、警報時など、非難が必要かどうかの基準も検討していく。